

一緒に始めませんか、あなたの挑戦も応援します！ ～共に創る これからのふくろい～

発行日：令和4年1月5日
発行者：袋井市総合戦略課

静岡ブルーレヴズ × 袋井市ほか3市

浜松市・磐田市・袋井市・掛川市・静岡ブルーレヴズ 4市合同パートナー協定 締結式



2021.12.25@エコパスタジアム

(概要)

RWC2019の開催を契機に、ジャパンラグビートップリーグが生まれ変わり、2022年1月新たなリーグが開幕。ヤマハ発動機ジュビロ改め、“静岡ブルーレヴズ”も新リーグに参入にあたり『静岡県』をホストエリアとした上で、近隣各市とは個別のパートナー協定と4市合同のパートナー協定を締結。

(協定締結先) 静岡ブルーレヴズ株式会社

<会社概要>

設立日：2021年6月22日 代表者：山谷 拓志（やまやたかし）
所在地：磐田市中泉1-6-16 天平のまち 従業員：23名
クラブ名：SHIZUOKA BlueRevs
ホームゲーム会場：ヤマハスタジアム（磐田市）
エコパスタジアム（袋井市）など

主だった連携事項

(1) ラグビーなどを通じたスポーツの振興に関すること

- ア ラグビー教室や体験会の開催
- イ エコパ試合開催時の観戦奨励企画 など

(2) 青少年の育成支援などに関すること

- ア 小中学校への選手派遣（交流／夢授業）
- イ 小学生向け健康・食育講座の開催 など

(3) 地域振興などに関すること

- ア エコパ周辺の賑わいづくり及びシティプロモーション
- イ 大会開催や合宿実施における協力 など

**県西部4市と
パートナー協定**

ラグビー静岡ブルーレヴズ

来年1月に開幕するラグビー新リーグ、リリークワン部の静岡ブルーレヴズ（Bリーグ）は、袋井市長、久保田県掛川市長、磐田市長、掛川市長が出席し、協定を結んだ。長は「前身のヤマハ発動機ジュビロ時代から地域活性化に協力してきた。スポーツや地域の振興を図るために連携を進め、展開していきたい」と



県西部4市とパートナー協定を結んだ静岡ブルーレヴズ山谷社長（中央）＝袋井市のエコパスタジアム

2021.12.26
静岡新聞(朝刊)

話した。山谷社長はもう一度ラグビーを盛り上げられるよう、地域に根ざしたクラブをつくり、経済活動につながることを意識込み、「日」同日、プレシーズンマッチも行われ、BRはNEXTコミュニケーションは、シヨンスシャイニングアークス東京ベイ浦安に26-22で勝利した。